

認知症になっても大丈夫?! 上手に老いるための 自己点検のすすめ

+ [認知症サポーター養成講座]

●認知症サポーターとは●

厚生労働省が推進する認知症サポーター100万人キャラバンにおける「認知症サポーター養成講座」を受講した人を「認知症サポーター」といいます。

認知症サポーターは認知症について正しい知識をもち、認知症の人や家族を応援し、だれもが暮らしやすい地域をつくっていくボランティアです。

たとえば、友人や家族にその知識を伝える、認知症になった人や家族の気持ちを理解するよう努める、隣人あるいは商店・交通機関等、まちで働く人として、できる範囲で手助けをする、など活動内容は人それぞれです。

認知症サポーターには認知症を支援する「目印」として、ブレスレット（オレンジリング）をつけてもらいます。

2008年
4月27日[日]
東京で開催

●場 所：大手町サンケイプラザ
301会議室

●定 員：80人

●参加費：☆CLC会員 3,500円
(賛助・Juntos会員を含む)

自己点検
ノート代
含む

☆非 会 員 6,000円

●申込締切：4月14日[月]

この機会にCLC会員申し込み
大 歓 迎!

参加費も3,500円で!

●開会：10：30

01

10：40～11：40

父親の居場所作りから始まった宅老所

特定非営利活動法人 井戸端介護 代表 伊藤 英樹 さん

NHKドキュメントにっぽんの現場で放送され、今話題の宅老所「井戸端げんき」。「井戸端げんき」は、柔軟な小規模多機能ケアで本人と家族を支えている。

02

12：40～13：40

家族の本音

地域生活も子ばなれもしょう会 代表 目黒 久美子 さん

CLCメルマガで連載中。要介護者の家族の立場となって見えてきた、病院や介護サービスの現場の実際。

03

13：50～15：20

上手に老いるための自己点検のすすめ

厚生労働省大臣官房参事官 石黒 秀喜 さん

公私ともに介護に関わってきた石黒さんの体験をもとに作られた、「上手に老いるための自己点検ノート」を使って、一足早く老後の人生設計図を描きます。



価格：600円（税込み）

04

15：40～16：30

座談会＋Q&A

●主催・お問い合わせ

全国コミュニティライフサポートセンター

TEL:022-719-9240 Fax:022-719-9251

E-mail: clc@clc-japan.com

URL http://www.clc-japan.com

セミナー申込用紙

送信先

FAX：022-719-9251

氏 名	1	2	3
住 所	〒		
勤務先			
TEL	FAX		
E-Mail	@		
メルマガ配信		<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない	種 類 <input type="checkbox"/> パソコン版 <input type="checkbox"/> 携帯版
CLC会員番号			
CLC会員希望	<input type="checkbox"/> 希望する ※後日、申し込み書を送付いたします。		

携帯サイト公開中!



http://www.clc-japan.com/
mobile/